

問4 子どもが携帯電話を使うことについて、あなたはどのように思いますか。(複数回答可)

年齢	①親子で連絡を取るのに便利である	②その場ですぐに必要な情報入手でき便利	③危険から身を守るために役立つ	④音楽やゲームなどで気分転換に役立つ	⑤子どもの友人関係が見えなくなる	⑥有害情報に接することが心配である	⑦犯罪に巻き込まれない心配である	⑧やりとりをする相手や使用方法についてのルールをきめている	⑨公共の場でのマナーについて教えている	⑩携帯電話の危険性について話している	⑪何もしていない
4年	220	180	150	180	150	100	100	100	100	100	100
5年	300	220	180	220	180	100	100	100	100	100	100
6年	350	250	200	250	200	100	100	100	100	100	100
中1	280	220	180	220	180	100	100	100	100	100	100
中2	180	150	120	150	120	100	100	100	100	100	100
中3	300	220	180	220	180	100	100	100	100	100	100

携帯電話については、「親子で連絡を取るのに便利」とその利点を挙げる回答が最も多いのですが、「子どもの友人関係が見えなくなる」「有害情報に接することや犯罪に巻き込まれない心配」で不安に感じている親が多いことが分かります。

問3 あなたの家庭では、お子さまの携帯電話の利用に関して、次のようなことをしていますか。(複数回答可)

年齢	①どのような使い方をしているか把握するようしている	②使用する時間についてのルールを決めている	③やりとりをする相手や使用方法についてのルールをきめている	④公共の場でのマナーについて教えている	⑤携帯電話の危険性について話している	⑥何もしていない
4年	10	10	10	10	10	10
5年	15	15	15	15	15	15
6年	20	20	20	20	20	20
中1	25	25	25	25	25	25
中2	30	30	30	30	30	30
中3	80	40	60	60	80	80

携帯電話に対する家庭の関心度では、使用頻度が多くなるにつれ保護者の不安が高まるせいか、ルールやマナーについても家族で話ををするようになっています。

問6 あなたの家庭では、お子さまのパソコンの使用に関して次のようなことをしていますか。

年齢	①子どもが使うときはできるだけ近くに付き添っている	②使用する時間についてのルールを定めている	③使用する内容や目的を決めている	④インターネットの危険性について話している	⑤有害情報を探すフィルタリングをしている	⑥どちらも利用していない
4年	70	10	10	10	10	10
5年	80	20	20	20	20	20
6年	90	30	30	30	30	30
中1	60	40	40	40	40	40
中2	50	50	50	50	50	50
中3	60	60	60	60	60	60

「近くに付き添う」は小学生の親は多いが、中学生になると少なくなります。

「インターネットの危険性の話をしている」家庭も多いですが、その危険性を軽減する具体的な手立てであるフィルタリングしているところは少ないようです。

子どもに自由に使わせ、「特に何もしていない」家庭も多いようです。

問5 お子さまは、パソコンと携帯どちらからインターネットを利用していますか。

年齢	①携帯とパソコンの両方	②パソコンからのみ	③どちらも利用していない	④インターネットの危険性について話している
4年	60	40	0	20
5年	70	30	0	20
6年	80	20	0	20
中1	50	50	0	20
中2	40	60	0	20
中3	30	70	0	20

世界中のあらゆる情報を得ることができる反面、一步誤ると犯罪やトラブルに巻き込まれる可能性を秘めるインターネット。子どもたちが持つ携帯電話からもインターネットに接続できます。

インターネットの利用は高学年になると従い多くなります。中学3年生になると3割以上が携帯電話からもインターネットを利用しています。

子どもたちを守りたい。 子どものインターネット利用実態調査アンケート結果

現 在 子どもがインターネットや携帯電話の利 用を通じて巻き込まれる犯罪やトラブルが大きな 社会問題となっています。 宇城市教育委員会では、このようなサイバー犯 罪から子どもを守るために、保護者のインターネット に対する理解度やフィルタリングソフトの認知 状況、意識などの調査を行ったと共に、家庭へのフィ ルタリングなどの普及啓発を目的として、調査を 実施しました。

「サイバー犯罪」不正アクセス、オンライン詐欺、コンピュータウイルス、児童ポルノ、著作権侵害など、コンピュータやインターネットに関する犯罪

「ファイルタリング」いかがわしいサイト・犯罪に巻き込むサイトなどを子どもの教育上良くないサイトを見せなくなるサービス。携帯電話の各種設定メニューから無料で設定できます。詳しくは、最寄りの携帯電話販売店などに相談ください。

問 学校教育課 32-1907

調査対象	宇城市立小・中学校の児童、生徒の保護者 (小学校児童は4年生以上)
調査期日	20年2月28日現在
アンケート配布数	3,566
アンケート回収数	2,381
回収率	67%

問2 お子さまは、携帯電話(メール送受信を含む)をどのぐらいの頻度で使用していますか。

年齢	①かなり使用している	②比較的使用している	③あまり使用していない	④ほとんど使用していない
4年	10	10	10	10
5年	10	10	10	10
6年	10	10	10	10
中1	20	20	20	20
中2	10	10	10	10
中3	80	20	20	20

携帯電話の使用頻度は中学生になると増加します。特に、中学3年生では、使用頻度が急増しており、約3分の1が「かなり使用している」と答えています。問1の携帯電話の所持率が急増するのも中学3年生です。

問1 あなたの子さまは携帯電話を持っていますか。

年齢	①持っている	②持っていない
中3	185	183
中2	53	226
中1	59	354
6年	47	442
5年	41	400
4年	21	370

年齢	持っている	持っていない
4年	21	41
5年	47	59
6年	53	185
中1	185	406
中2	442	354
中3	183	1,975

全体の約17パーセントが「携帯電話を持っている」と答えています。

中学生になると、半数以上が持っていますが、これは高校進学が多分に影響している(「高校に合格したから」「中学では必要なかったが、高校では必要だろ」と推測できます)。

UKI CITY April 広報うき 2008.4.1